



小樽市立朝里中学校～学校教育目標「自律・承認・創造」～

コミュニティ・スクールだより

～地域とともにある学校づくりを目指して～

第8号

令和2年11月30日 発行

リユースフラザあさり開催

11月21日(土)



「まだ使える中学校の思い出の品を誰かの愛用品に」をコンセプトに地域の皆様方に学用品等の提供していただきました。感染症拡大防止対策を施した上で本校在籍の生徒・保護者及び朝里小6年生の児童・保護者の皆さんを対象に実施しました。新品の文房具や状態のよい参考書や部活用品などたくさん寄贈いただきました。ご協力してくださいました方々に深く感謝いたします。誠にありがとうございました。

当日は、役員を含めおよそ50名もの参加者が集い、思い思いに品物を手に取っていました。今後、PTA事務局会議や学校運営協議会での熟議を通して、第2回目以降のあり方について、協議していきます。



皆様方のご協力の下、
140点近い物品が
集まりました。

11月30日の「熟議」は中止

11月30日に予定されていた日渡 円(ひわたし まどか)氏を招いての熟議は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止にしました。

今後の開催につきましては改めてご案内しますので、ご参加のほどをよろしくお願いいたします。

11月の学校運営協議会 熟議より 学校図書館に行こう!

移動図書館の利用状況を見ると、朝里地区の住民の図書に対するニーズが高いようです。しかし、市立図書館に行くには遠くて不便。本校の図書館を長期休業中に開放したものの、日数が限定されているため利用者は少なかったのが現状です。

そこで将来的には、本校の図書館が地域住民（特に若い人）に、勉強スペースとして活用できる、いわば市立図書館の分館のような機能をもたせて活用してもらいたいと考えています。そのためには、分館として運営する人や組織があるのが理想と考えています。

そこで今回は、朝里地区に図書館のニーズがあるのか。また、地域の人たちに足を運んでもらうためには、どのような策が必要かについて熟議しました。

図書館は机が広くて勉強しやすい。高校生や大学生も勉強スペースとして使えるように、Wi-Fiがあったらいいと思う。

セルフコーヒーコーナーや自由に飲食できる

気軽に入れるような雰囲気づくりが必要

地域の人が集まる企画を開催しては？
映画会 講演会 地域の人作品展
ミニ音楽会・手芸などの講習会の開催

本のアドバイスをしてくれる担当者がいること、ボランティアのネットワーク作り



夕方や土曜日・日曜日に使えるしくみを。

外にキッチンカーが来たり、フリーマーケットを開催したり、人が集まる仕掛けをつくり、運営する組織づくりが必要。

本のリストの作成 本を寄付できるシステム作り

まちなか
図書館

市立図書館まで行かなくても 地域の学校図書館を利用して、住民に本を楽しんでもらおうという企画です。朝里中学校の図書館には新しく、子供からおとなまで楽しめる本がたくさん！さらに、朝里中学校ホームページから蔵書の検索ができます！市立図書館から地域の人向けに300冊の本が運び込まれました。（実用書 小説 ビジネス書など）

次回の学校運営協議会

12月22日（火）18：00～

会場…いずれも小樽市立朝里中学校 学校図書館

どなたでも傍聴できますが、事前に参加申し込みをして下さい。

朝里中学校 ☎54-6321（受8：30～16：45） ※「あっとまーく」を「@」に変換して下さい

✉asarijh2020 あっとまーく gmai.com（件名：熟議参加 本文：お名前を入力して下さい。）